

2024年7月26日

ほしざらサロン 2024年6月議事録

文責：阪本 麻裕

日 時： 2024年6月29日(土) 18:00~22:00

場 所： プラネタリウムドーム

参加者： 阿部，篠原^{*}，高木，永井，濱島，宮田，山田(明)

(50音順、敬称略)

職 員： 平野，角田，石橋，阪本

計 13名

* リモート(Microsoft Teams, Zoom) 参加者

20時まで缶バッジ製作を行い、その後ほしざらサロンを開始した。

I. 次回8月10日(土)のほしざらウォッチング「夏の星空」について

===== 予定 =====

19:00~19:30 プラネタリウムでの解説 1回目 【解説：篠原さん】

19:30~20:00 プラネタリウムでの解説 2回目 【解説：篠原さん】

20:00~21:00 天体観望 @アクアドーム前広場

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

=====

角田：先週の太陽観察会は雨のため中止になった。星を見る回は3月以来となる。この日は旧暦七夕(伝統的七夕)で、上弦の月の3日前の状態である。ベガ、アルタイルの他に、色が分かりやすい星(アンタレス)や二重星(アルビレオ)が観望対象になると思う。

以前はダブルダブルスター やいるか座を双眼鏡で見てもらったこともあった。

平野：夏休みでたくさんの来場者が訪れる見込み。観望天体を望遠鏡で導入する時間も必要だと思う。

角田：観望天体1つを導入したままで、お客様の回転をよくするしかないと思う。

● プラネタリウム 8月10日(土)の20時30分の空を見て…

角田：20時ごろに金星が沈む。月とスピカの見える位置がかなり近い。

篠原：ちょうどこの日スピカ食だ。福岡県だと、20時13分にスピカが隠れて、20時52分出現のようだ。

角田：皆で見られないため、ビデオに映すと良いかもしない。真上に近いところの左上から潜り、右上に出てくる感じである。潜入の瞬間だけスクリーンに注目していただければ良い

と思う。

篠原： プラネタリウムの解説の開始時刻を早めて、少なくとも第1陣は早く現地に行って待っていた方が良いと思う。

角田： 19時ごろに40人くらい集まっていたとしたら、1回目早めに始めてもらう。様子を見て判断したい。

山田： 惑星は見えていないのか。

角田： 見えていない。旧暦七夕の日であるため、織姫星と彦星は見たい。対空双眼鏡2台、ベガ(織姫星)用の望遠鏡2台、アルタイル(彦星)用の望遠鏡2台の計6台は設置したい。スピカ食の中継用ビデオカメラも準備する予定。

篠原： スピカが出現するときの月の高度が10度しかないため、場所を選ばないといけない。

===== 今後のはしごらウォッチングの予定 =====

9月14日(土) 「お月見」 19:30~21:00 月[月齢11.4]の観望

【今年の中秋の名月…9月17日(火)】 ※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

===== 10月12日(土) 「細い環の土星」 19:30~20:00 プラネタリウムでの解説

20:00~21:00 天体観望

※ 雨天時は天体観望を中止し、プラネタリウムでの解説のみ行う。

2. 8月以降の活動について

- ★ 8月 3日(土) ほしごら友の会(13:30~16:00 ペットボトルロケット工作)
- ★ 8月 6日(火) 出張観望会@ふれあいの森総合公園(19:30~21:00)
- ☆ 8月 9日(金) 出張観望会@ふれあいの森総合公園 予備日(19:30~21:00)
- ★ 8月 10日(土) ほしごらウォッチング「夏の星空」(19:30~21:00)
- ★ 8月 31日(土) ほしごらサロン(18:00~22:00)
- ★ 9月 14日(土) ほしごらウォッチング「お月見」(19:30~21:00)
- ★ 9月 21日(土) ほしごら友の会(9:30~10:45 太陽系と宇宙のひろがり)
- ★ 9月 28日(土) ほしごらサロン(18:00~22:00)

※ 10月26日(土)のほしごらサロンの延期について

出張観望会が入ったため、10月のサロンは翌週11月2日(土)に実施します。

次回のほしごらサロンは、2024年7月27日(土)です。